

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	グラフィックデザイン実習3A	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	実習
教科書/教材	授業内にて必要な資料などは配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	経真珠美	実務経験の有無・職種	有・イラストレーター		
学習目的					
この授業では1年生で学んだ基礎技術を発展させて、デザインに展開していくことを目的にしています。イラストのテクニックを単なる表現作品にとどめることなく、情報をグラフィカルに演出するデザインアイテムに転化させる。キャラクターとして用いる。数値情報をダイアグラム化してみる人の理解を助けるなど視覚的なコミュニケーション機能を意識し、オリジナルの表現を作り出していきます。					
到達目標					
情報をイメージが効果的に伝わるよう視覚化する。絵のテクニックを高めるのではなく、視覚化を意識した図案化のチャレンジのコツをつかむ。誌面に展開される文字(ロゴ、タイトル他)、画像(写真、イラスト他、図版(表、グラフ、地図他))の効果的な配置テクニックを学ぶ。					
授業概要					
授業概要	デザイン要素としての図版を制作する技術の向上とオリジナリティの追及を教員のアドバイスをとおして体験します。同じ上限をだけでなく効果を高めるために様々なビジュアル表現にトライするために様々なツール課題にして制作を進めます。				
注意点					
注意点	遅刻、欠席しないこと。実技課題を必ず提出すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	プレゼン	10%	制作意図が明快であるか。表現の根拠としたポイントはどこか		
	課題完成度	60%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ				
	平常点	30%	毎回授業での制作進行が適切かどうか、授業態度によって評価します		
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	文字とビジュアル	課題説明			
2回	文字とビジュアル	文字のビジュアル化1和文			
3回	文字とビジュアル	文字のビジュアル化2欧文			
4回	文字とビジュアル	課題のプレゼンテーションと講評			
5回	文章とビジュアル	ストーリーのあるもののビジュアル ガイドブックなど			
6回	文章とビジュアル	ラフスケッチ 内容確認			
7回	文章とビジュアル	制作			
8回	文章とビジュアル	課題のプレゼンテーションと講評			
9回	課題①ポストカードなど	ラフスケッチ			
10回	課題①	ラフスケッチ 内容確認			
11回	課題①	課題のプレゼンテーションと講評			
12回	課題②カレンダーなど	ラフスケッチ			
13回	課題②	ラフスケッチ 内容確認			
14回	課題②	制作			
15回	課題②	課題のプレゼンテーションと講評			